

# 耐震改修に係る固定資産税減額申告書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(あて先) 酒々井町長

申告者住所 酒々井町中央台4-11

申告者氏名 酒々井 太郎 印

T E L 〇〇〇 ( × × × ) △△△△

下記の物件について、地方税法附則第15条の9第1項の規定に基づく固定資産税の減額を受けるため、酒々井町税賦課徴収条例附則第10条の3の規定に基づき、申告します。

家 屋 の 明 細			
所在地	酒々井町 中央台4-11		
所有者	酒々井 太郎		
家屋番号	4 番 11	種類	居 宅
構造	木 造	延べ床面積	130.00 m <sup>2</sup>
建築年月日	昭和53年 4月 1日	登記年月日	昭和53年 4月 2日
耐震改修が完了した日	令和〇〇年〇〇月〇〇日	耐震改修に要した費用	800,000 円
備考			

※ この申告書は、耐震改修が完了した日から3ヶ月以内に提出することになっています。

## 《添付書類》

- 地方税法施行規則附則第7条第6項の規定に基づく証明書（固定資産税減額証明書）または住宅性能評価書
  - \* 建築士、指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関または住宅瑕疵担保責任保険法人から発行されます。
- 耐震改修に要した費用を証する書類（領収書など）
  - \* 上記の証明書に工事費の記載がある場合は不要
- 長期優良住宅の認定を受けた改修の場合は、認定通知書の写し

## 《対象となる家屋》

- 昭和57年1月1日以前に存在する住宅
- 現行の耐震基準に適合する住宅（昭和56年6月1日施行の建築基準法）
- 1戸あたりの耐震改修費が50万円超の住宅（耐震改修に直接関係ない壁の張り替えなどの費用は含みません）
- 改修後の床面積が50 m<sup>2</sup>以上の住宅